

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和4年3月10日(2022.3.10)

【国際公開番号】WO2020/202535

【出願番号】特願2021-511037(P2021-511037)

【国際特許分類】

H 0 4 R 1 / 1 0 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 4 R 1 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 R 1 / 1 0 1 0 2

H 0 4 R 1 / 1 2

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月1日(2022.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アラウンドイヤー型のヘッドホンのイヤーパードに被せて使用するヘッドホンカバーであって、

上記イヤーパードをその外周面から内周面にかけて被覆するための生地と、

上記生地とは別体として構成され、上記イヤーパードの内側に形成されている凹空間から上記イヤーパードの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤーパードの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定するための固定用部材とを備え、

上記生地の所定位置に形成された開口の周縁に当たる開口周縁部を上記イヤーパードの外周面またはハウジングの外周面に固定可能に構成するとともに、上記固定用部材により上記イヤーパードの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定可能に構成し、

30

上記固定用部材は、複数のプレートを順次連結して全体としてリング状となるように構成された、リング状部材またはリング状に形成された帯状部材を含み、内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成され、

上記複数のプレートの各々は、両端部付近に設けられた回転軸を介して他のプレートと連結され、上記回転軸を中心として回動可能に構成されている

ことを特徴とするヘッドホンカバー。

【請求項2】

アラウンドイヤー型のヘッドホンのイヤーパードに被せて使用するヘッドホンカバーであって、

40

上記イヤーパードをその外周面から内周面にかけて被覆するための生地と、

上記生地とは別体として構成され、上記イヤーパードの内側に形成されている凹空間から上記イヤーパードの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤーパードの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定するための固定用部材とを備え、

上記生地の所定位置に形成された開口の周縁に当たる開口周縁部を上記イヤーパードの外周面またはハウジングの外周面に固定可能に構成するとともに、上記固定用部材により上記イヤーパードの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定可能に構成し、

上記固定用部材は、可撓性を有する可撓部材と、当該可撓部材の両端の間に配置されるバネ部材とを含み、上記可撓部材および上記バネ部材により全体としてリング状となるように構成されたリング状部材であり、外力が印加されて内向きに狭まった状態へと変形した

50

後、外力の印加がなくなったときに外向きに広がって元の形状に戻ろうとする復元力を有し、内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成されており、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されている

ことを特徴とするヘッドホンカバー。

【請求項3】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドに被せて使用するヘッドホンカバーであって、

上記イヤパッドをその外周面から内周面にかけて被覆するための生地と、

上記生地とは別体として構成され、上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定するための固定用部材とを備え、

上記生地の所定位置に形成された開口の周縁に当たる開口周縁部を上記イヤパッドの外周面またはハウジングの外周面に固定可能に構成するとともに、上記固定用部材により上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定可能に構成し、

上記固定用部材は、リング状に形成された帯状部材であり、上記リング状の内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成され、外力が印加されて内向きに狭まった状態へと変形した後、外力の印加がなくなったときに外向きに広がって元の形状に戻ろうとする復元力を有し、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されており、

上記リング状に形成された上記帯状部材がその長手方向に沿って安定して摺動するようにガイドするガイド部材を備えた

ことを特徴とするヘッドホンカバー。

【請求項4】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドに被せて使用するヘッドホンカバーであって、

上記イヤパッドをその外周面から内周面にかけて被覆するための生地と、

上記生地とは別体として構成され、上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定するための固定用部材とを備え、

上記生地の所定位置に形成された開口の周縁に当たる開口周縁部を上記イヤパッドの外周面またはハウジングの外周面に固定可能に構成するとともに、上記固定用部材により上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定可能に構成し、

上記固定用部材は、リング状に形成された帯状部材であり、上記リング状の内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成され、

上記帯状部材を変形してリング状に形成した状態が維持されるように上記帯状部材の少なくとも一部を係止する係止部材を備え、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されており、

上記係止部材は、ケーシングと、軸を中心として回動可能な爪とを備えた爪型係止部材により構成され、

上記帯状部材の一端が上記ケーシングに固定され、上記帯状部材の他端側が上記ケーシングの内部で摺動可能とされ、上記帯状部材の他端側に形成されているノコギリ歯の何れかが上記爪と係止するように構成されている

ことを特徴とするヘッドホンカバー。

【請求項5】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドに被せて使用するヘッドホンカバーであって、

上記イヤパッドをその外周面から内周面にかけて被覆するための生地と、

10

20

30

40

50

上記生地とは別体として構成され、上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定するための固定用部材とを備え、
上記生地の所定位置に形成された開口の周縁に当たる開口周縁部を上記イヤパッドの外周面またはハウジングの外周面に固定可能に構成するとともに、上記固定用部材により上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を固定可能に構成し、
上記固定用部材は、リング状に形成された帯状部材であり、上記リング状の内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成され、
上記帯状部材を変形してリング状に形成した状態が維持されるように上記帯状部材の少なくとも一部を係止する係止部材を備え、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されてあり、

10

上記係止部材は、上記帯状部材の表面に形成されたレール部と、上記帯状部材の裏面に形成された脚部とを含むレール型係止部材により構成され、
上記帯状部材の一端側の表面に形成されている上記レール部と上記帯状部材の他端側の裏面に形成されている上記脚部とが噛み合うように形成されている
ことを特徴とするヘッドホンカバー。

【請求項6】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドにヘッドホンカバーを留めるための留め具であって、

20

上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に生地の一部を固定するための固定用部材から成り、

上記固定用部材は、内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成された、リング状部材またはリング状に形成された帯状部材を含み、上記ヘッドホンの上記イヤパッドの裏面とハウジングとの間に存在する隙間に入るサイズに構成され、
上記固定用部材は、複数のプレートを順次連結して全体としてリング状となるように構成され、上記複数のプレートの各々は、両端部付近に設けられた回転軸を介して他のプレートと連結され、上記回転軸を中心として回動可能に構成されている

ことを特徴とするヘッドホンカバーの留め具。

30

【請求項7】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドにヘッドホンカバーを留めるための留め具であって、

上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に生地の一部を固定するための固定用部材から成り、

上記固定用部材は、上記ヘッドホンの上記イヤパッドの裏面とハウジングとの間に存在する隙間に入るサイズに構成され、

上記固定用部材は、可撓性を有する可撓部材と、当該可撓部材の両端の間に配置されるバネ部材とを含み、上記可撓部材および上記バネ部材により全体としてリング状となるように構成されたリング状部材であり、外力が印加されて内向きに狭まった状態へと変形した後、外力の印加がなくなったときに外向きに広がって元の形状に戻ろうとする復元力を有し、内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成されており、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されている

40

ことを特徴とするヘッドホンカバーの留め具。

【請求項8】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドにヘッドホンカバーを留めるための留め具であって、

上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう

50

方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に生地の一部を固定するための固定用部材から成り、

上記固定用部材は、上記ヘッドホンの上記イヤパッドの裏面とハウジングとの間に存在する隙間に入るサイズに構成され、

上記固定用部材は、リング状に形成された帯状部材であり、上記リング状の内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成され、外力が印加されて内向きに狭まった状態へと変形した後、外力の印加がなくなったときに外向きに広がって元の形状に戻ろうとする復元力を有し、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されており、

10

上記リング状に形成された上記帯状部材がその長手方向に沿って安定して摺動するようにガイドするガイド部材を備えた

ことを特徴とするヘッドホンカバーの留め具。

【請求項 9】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドにヘッドホンカバーを留めるための留め具であって、

上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に生地の一部を固定するための固定用部材から成り、

20

上記固定用部材は、上記ヘッドホンの上記イヤパッドの裏面とハウジングとの間に存在する隙間に入るサイズに構成され、

上記固定用部材は、リング状に形成された帯状部材であり、上記リング状の内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成され、

上記帯状部材を変形してリング状に形成した状態が維持されるように上記帯状部材の少なくとも一部を係止する係止部材を備え、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されており、

上記係止部材は、ケーシングと、軸を中心として回動可能な爪とを備えた爪型係止部材により構成され、

上記帯状部材の一端が上記ケーシングに固定され、上記帯状部材の他端側が上記ケーシングの内部で摺動可能とされ、上記帯状部材の他端側に形成されているノコギリ歯の何れかが上記爪と係止するように構成されている

30

ことを特徴とするヘッドホンカバーの留め具。

【請求項 10】

アラウンドイヤ型ヘッドホンのイヤパッドにヘッドホンカバーを留めるための留め具であって、

上記イヤパッドの内側に形成されている凹空間から上記イヤパッドの内周面に向かう方向に作用して、上記イヤパッドの内周面またはその近傍に生地の一部を固定するための固定用部材から成り、

40

上記固定用部材は、上記ヘッドホンの上記イヤパッドの裏面とハウジングとの間に存在する隙間に入るサイズに構成され、

上記固定用部材は、リング状に形成された帯状部材であり、上記リング状の内向きに狭まった状態と外向きに広がった状態との間で変形可能に構成され、

上記帯状部材を変形してリング状に形成した状態が維持されるように上記帯状部材の少なくとも一部を係止する係止部材を備え、外向きに広がることによって上記イヤパッドの内周面またはその近傍に上記生地の一部を誘導するまで変形した状態を維持可能に構成されており、

上記係止部材は、上記帯状部材の表面に形成されたレール部と、上記帯状部材の裏面に形成された脚部を含むレール型係止部材により構成され、

上記帯状部材の一端側の表面に形成されている上記レール部と上記帯状部材の他端側の裏

50

面に形成されている上記脚部とが噛み合うように形成されていることを特徴とするヘッドホンカバーの留め具。

10

20

30

40

50